



情報きよはら

第125号



LRT整備工事（仮称）下竹下停留場周辺の橋りょう

主な内容

清原地域振興協議会総会の開催について…	2 P	清原工業団地との意見交換会……………	7 P
令和元年度 清原地域振興協議会 役員名簿…	2 P	きよはら 子ども食堂……………	8 P
令和元年度 清原地域振興協議会特別委員会 役員名簿…	3 P	きよはら 子ども食堂 チャリティコンサート…	9 P
令和元年度 清原地区 自治会連合会・ 自治公民館連絡協議会 役員名簿………	3 P	第20回清原地区ゴルフ大会……………	9 P
令和元年度 自治会長・公民館長名簿………	3 P	第37回清原地区文化祭・農業祭 ……………	10 P
日本橋小学校とサッカー交流……………	4 P	一般国道408号宇都宮高根沢バイパスの開通式 …	11 P
日本橋・清原ふれあい祭り……………	5 P	第33回宇都宮マラソン大会の開催 ……………	11 P
第6回宇都宮クリテリウム……………	6 P	清原地区の今後の主な行事……………	12 P
清原の杜 地域体験キャンプ……………	6 P	清原交番開所……………	12 P
清原地区総合防災訓練……………	7 P	編集後記……………	12 P

清原地域振興協議会総会の開催について



令和元年度清原地域振興協議会総会

会長挨拶



議事進行風景

令和元年度清振協定期総会が、去る5月27日（月）清原地区市民センターホールにおいて、代表委員71名の参加を得て開催されました。来賓である佐藤宇都宮市長（笹原市民まちづくり部長代理出席）、地元選出の市議会議員福田・岡本両議員、古澤自治連会長よりそれぞれ祝辞を頂きました。その後、阿久津秀人議長（光が丘自治会）の下、議事に入り提出議案6件（平成30年度事業報告・決算書、監査報告・令和元年度事業計画・予算・役員改選・規約一部改正）について、審議のうえ全て賛成多数により承認されました。

事業計画では施設整備特別委員会を新設して、宇都宮市のネットワーク型コンパクトシティ構想の東部拠点である清原のまちづくりの一環として、自然環境の調和と既存施設等を活用した、魅力ある賑い拠点としての多彩な誘客施設等の促進に向けた検討が承認されました。

後日、6月6日（木）特別委員会全体会議を開催して、今年度の活動をスタートしました。

また、清原地区まちづくりに携わる各団体の総会も滞りなく終了したことを受け、令和元年度の役員・委員体制を紹介いたします。

令和元年度 清原地域振興協議会 役員名簿

役職名	氏名	自治会名
会長	直井重信	ゆいの杜野高谷
副会長	島田悦男	氷室町
	石井健二郎	清原台5丁目
	郡司明夫	清原工業団地総合管理協会
	刈部明彦	道場宿町
	井上治	鎌山町
	○本名君夫	氷室町
事務局長	山口和夫	清原
事務局次長（統括）	菊地幸正	上籠谷町
事務局次長（庶務）	○増渕孝	氷室町
事務局次長（会計）	○大橋明憲	ゆいの杜刈沼
事務局次長（広報）	○伊藤秀明	氷室町
公共交通特別委員会委員長	間屋口健次	ゆいの杜野高谷
LRT整備特別委員会委員長	石川裕夫	道場宿町
環境問題特別委員会委員長	島田邦夫	氷室町
安全安心なまちづくり特別委員会委員長	石井健二郎	清原台5丁目
産業特別委員会委員長	○刈部明彦	道場宿町
施設整備特別委員会委員長	○伴実	ゆいの杜刈沼

○新任

**令和元年度 清原地域振興協議会
特別委員会役員名簿**

役職名	公共交通特別委員会	
委員長	間屋口 健次	清振協推薦
副委員長	菊地 幸正	上籠谷町自治会会长
事務局長	山口 和夫	清原自治会会长 清振協事務局
担任副会長	島田 悅男	清振協副会長

役職名	LRT整備特別委員会	
委員長	石川 裕夫	清振協推薦
副委員長	阿久津 秀人	光ヶ丘自治会会长
事務局長	増渕 孝	清振協事務局
担任副会長	井上 治	清振協副会長

役職名	環境問題特別委員会	
委員長	島田 邦夫	鬼怒川左岸土地改良区
副委員長	森本 公祐	リサイクル推進連絡会会长
事務局長	阿久津 容子	地区国際交流会会长
担任副会長	郡司 明夫	清振協副会長

役職名	安全・安心なまちづくり特別委員会	
委員長	石井 健二郎	地区自公連会長 清原台5丁目公民館長
副委員長	齋藤 要士	地区社会福祉協議会会长
事務局長	大橋 明憲	清振協事務局
担任副会長	石井 健二郎 (兼務)	清振協副会長

役職名	産業特別委員会	
委員長	刈部 明彦	地区むらづくり推進会議会会长
副委員長	山口 幸夫	きよはら鬼怒川ロマンの会
事務局長	伊藤 秀明	清振協事務局
担任副会長	刈部 明彦 (兼務)	清振協副会長

役職名	施設整備特別委員会	
委員長	伴 実	ゆいの杜刈沼自治会会长 鬼怒の船頭鍋保存会会长
副委員長	岡本 典幸	NPO法人飛山城跡愛護会理事長
事務局長	本名 君夫	清振協事務局長
担任副会長	島田 悅男	清振協副会長

**令和元年度 清原地区
自治会連合会・自治公民館連絡協議会 役員名簿**

役職名	自治連・氏名	自公連・氏名
会長	古澤 勝司	石井 健二郎
副会長	阿久津 秀人	若目田 文男
事務局長	島田 悅男	
事務局員		鈴田 孝行
会計	菊地 幸正	大塚 隆昭
監事	中村 明	阿久津 秀夫
	佐藤 博司	○齋藤 泉

令和元年度 自治会長・公民館長名簿

自治会名	自治会長	公民館長
板戸町	菊地 公史	齋藤 泉
満美穴町	大橋 一夫	大橋 一夫
ゆいの杜刈沼	伴 実	長嶺 浩
ゆいの杜3・4丁目	阿久津 正躬	
ゆいの杜野高谷	○阿久津 慎	阿久津 秀夫
ゆいの杜6丁目	○吉川 晶洋	
ゆいの杜一本杉	○五ノ井 幸男	
道場宿町	渡邊伸一	刈部 まゆみ
竹下町	阿久津 富男	鈴田 孝行
鎌山町	井上 治	若目田 文男
清原	山口 和夫	○中村 光男
朝日ヶ丘	佐藤 博司	○石川 和夫
桑島町	○信賀 良夫	○浅川 秀明
上籠谷町	菊地 幸正	大塚 隆昭
氷室町	島田 悅男	島田 邦夫
光ヶ丘	阿久津 秀人	○佐々木 滋
清原台1丁目	吉永 庄作	○内園 良一
清原台2丁目	松山 昭夫	鈴木 幸夫
清原台3丁目	古澤 勝司	○佐々木 幸雄
清原台4丁目	矢澤 保夫	阿久津 里子
清原台5丁目	石河 光男	石井 健二郎
清原台6丁目	中村 明	○手塚 不二雄

○新任

きよはら水辺の楽校にてサッカー、そして収穫体験 — きよはら鬼怒川ロマンの会 日本橋小学校とサッカー交流 —

(令和元年7月21日)

今年で11年目を迎えたサッカー交流は、7月21日（日）きよはら水辺の楽校で行われました。日本橋（日本橋FCソレイユジュニア）チームは前日から大型バス2台で来場し交流会場で練習を行い、その後近くの宿でサッカー関係者と懇親を深めました。

翌日、きよはら水辺の楽校協議会（古澤勝司会長）で管理している自然の芝生広場で、小学生チームと保護者のチーム同士がそれぞれの試合を行いました。

また高学年の児童は近くの畑で「ジャガイモの収穫体験」、お母さん方は野菜直売所での買物ツアーナーをそれぞれ楽しみました。

最後は、各チームのレポート発表と参加者全員での記念写真を行い、別れの時には子どもたちがチーム名を連呼しあい来年の再会を約束しました。



試合風景



ジャガイモ収穫



農業体験



集合写真

東京のど真ん中、日本橋小学校でお米作り！ — きよはら鬼怒川ロマンの会 日本橋小学校で田植え指導 —

(令和元年5月7日)

東京都中央区日本橋との交流を行う「きよはら鬼怒川ロマンの会（石井健二郎会長）」が、「中央区日本橋小学校」にて田植えの指導を行いました。

日本橋小学校の5年生は旧校舎の屋上プールを利用し、自称「日小米（日本橋小米）」を栽培していますが、当会では毎年、清原のイネを持参し田植えの指導を行っています。



田植え指導



みんなで田植え

日本橋で清原地区の農産物などをPR！ — きよはら鬼怒川ロマンの会 第4回日本橋・清原ふれあい祭りを開催 —

(令和元年10月27日)

東京都中央区日本橋との交流を進めている「きよはら鬼怒川ロマンの会」は、日本橋人形町と共に開催して「第4回日本橋・清原ふれあい祭り」を開催しました。

今年も清原地区で収穫された新米などの農産物、宇都宮を代表するグルメとして宇都宮餃子や鮎の塩焼きなど、計8店が出店しました。



農産物販売



宇都宮産新米

第6回宇都宮クリテリウム

自転車ロードレースの第6回宇都宮クリテリウムが5月12日(日)、国内プロ選手からアマチュア選手が多数参加し清原工業団地内特設周回コースで開催されました。

1周3kmのコースを20周する60km(Jプロツア)では、宇都宮ブリッツエンの小野寺玲選手が1時間18分53秒で優勝し、昨年に続き2連覇を達成しました。

今回もイベント会場では、飲食店、団体模擬店等16店舗が出店し、集まった多くのファンに対しの清原おもてなし事業として大会を盛り上げました。



おもてなし出店



レース風景

清原中学校で夏の思い出作り！ — 第6回「清原の杜 地域体験キャンプ」を開催 —

(令和元年8月17日)

小学生4～6年生を対象に、清原地区の素晴らしさを再確認するとともに、仲間との協調性を育むことを目的とした、「清原の杜地域体験キャンプ」(水室康一実行委員長)を、清原中学校で開催しました。

地区内の小学生42名のほか、清原中学校の生徒や作新学院大学の学生もボランティアとして参加し、小学生と共に活動しました。

地域探検では、地域内の農家を訪問し、地域で生産されている様々な食材を自ら調達したほか、中学生企画の学校探検を行い、将来進学する中学校を興味深く見学していました。

夕食は地元で調達した食材を使ったカレー作りに挑戦。薪割りや飯盒炊飯などに悪戦苦闘しながらも、仲間と協力しながらカレー作りを楽しんでいました。

当初は体育館で宿泊体験を予定していましたが、夜間の高温予報に配慮し宿泊を断念、帰宅することとなりました。

しかし、最後の行事である校庭でのキャンプファイヤーでは、お迎えの父兄も飛び入り参加し、真夏の夜の一時を参加者全員で楽しく過ぎすことができ、多くの思い出が残るキャンプとなりました。



手作りカレーで夕食



キャンプファイヤー

清原地区総合防災訓練実施で自主的な防災活動

清原地区防災会副会長 阿久津 秀人

令和元年9月28日（土）、地域住民約400名の参加者のもと、作新学院大学のグラウンドをお借りし、清原地区総合防災訓練を開催しました。今年度は晴天に恵まれ、暑い日差しの中での実施でした。災害対策本部訓練及び応急対応訓練、そして婦人防火クラブの皆さんによる炊き出し訓練と関係2機関・10団体のご協力をいただき、無事終了することができました。

特に、清原分団第7部によるポンプ操法は、参加者全員が団員の行動の迅速さや的確な報告に圧倒された感じでした。

令和2年も9月26日（土）作新学院大学での開催を予定しておりますので、多くの皆さんに参加いただきたいと考えております。



被災状況報告訓練



消火訓練

清原工業団地との意見交換会

8月28日（水）、清原地区のまちづくり活動の一環として清原地域振興協議会（16名）と清原工業団地総合管理協会総務委員会（13名）との意見交換会を実施しました。

今回は、清原地域振興協議会の事業計画や清原地区内各イベントの紹介をし、参加協力を依頼いたしました。工業団地総合管理協会からも事業計画やイベントの紹介がありました。

今後とも清原工業団地との交流を深め、まちづくりの連携を図っていきたいと思います。



意見交換会会議風景

『きよはら 子ども食堂・みんなの食堂キャラバン』について



子どもには、いろいろな体験や人と関わって成長することが大切だと言われています。昨今、自分の親や家族だけでなく地域の様々な人たちと関わることが一層に貴重となっていました。清原地区では、2018年地域社会で支えるネットワークが始まりました。メンバーは、清原地区自治会連合会会長、地域の方々、民生委員児童委員・主任児童委員、社会福祉法人（保育、障害、高齢分野）施設の代表や職員、地域学校園（地域内の小・中学校）と私立高等学校の校長先生、地域内NPO法人、NPOうつのみや百年花火の方々など、多種多彩に子どもたちを支援しよう！という地域の方々です。

2019年4月この円卓会議は、社会とのつながり自分らしくいられる居場所がたくさんの人たちにあるようにと願い、『きよはら 子ども食堂・みんなの食堂キャラバン』という企画を立ち上げました。

この企画は、こうした願いを形にしたいと思う個人やグループがお互いに支え合い行動するネットワークです。地域の居場所や子ども食堂の開設や運営ノウハウ、調理器具などの物資、ボランティアの紹介やコーディネートなどをみんなで共有して、地域全体をより良くしてゆく《集合的コレクティブな社会課題解決の実践ソーシャルアクション》という手法が特徴です。

『きよはら 子ども食堂・みんなの食堂キャラバン』は、2019年5月「ポピーまつり（清原地区むらづくり推進会議）」に地域お披露目として参加させていただきました。

今後も子ども食堂をきっかけとして“だれにでも居場所と出番のあるまちづくり”を目指してまいりますので、どうぞご理解とご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。

代表世話人：古澤勝司（清原地区自治会連合会会長）

直井修一（社会福祉法人飛山の里福祉会理事長）

塩澤達俊（地域包括支援センター清原センター長）

お問い合わせ：事務局 塩澤（090-1730-3716）



円卓会議会場にて

きよはら子ども食堂 チャリティーコンサート開催

9月17日作新学院大学清原ホールにて、子ども食堂運営等の活動支援としてチャリティーコンサートが開催されました。地域の皆様方のご協力で、多くの来場者が訪れ、出演者もコンサートの趣旨をご理解し会場を盛り上げていただきました。

今後ともこのキャラバンが元気に活動できますように応援をお願いいたします。



清原フラダンスクラブ



五家英子とみんなで楽しく踊ろう会

第20回清原地区ゴルフ大会

第20回の記念大会が、10月24日益子カントリークラブで行われました。

150名の参加者により、優勝者は、岡田 栄一さん（板戸町）です。

今回の記念大会行事として、チャリティー金 7万円を代表世話人直井さんに応援基金としてきよはら子ども食堂キャラバンの運営にと大会会長より贈呈がありました。（参加者のご協力に感謝いたします）

なお、今回の上位者（BG）は今年の宇都宮市民スポーツ大会への推薦を予定しています。



優勝者岡田さん



代表世話人直井さん

令和元年度第37回清原地区文化祭・農業祭を終えて

文化祭・農業祭実行委員会委員長 石井健二郎

令和元年度の文化祭・農業祭は11月9日（土）と10日（日）に開催いたしました。反省会では様々な意見が寄せられました。来年度文化祭・農業祭で活かせていくたいと思っております。さて、今年度は10月31日（土）、11月1日（日）を予定日としております。オリンピックも開催されスケジュールが立て込みますがよろしくお願ひ致します。市民センターを活動基点として、寄り添い互いに刺激しあい、切磋琢磨して皆さまの技量を高め発表されていると思います。この活動の積み重ねが住民相互の刺激となり次世代を担う若者に引き継がれています。伝統文化は、歴史を振り返ると為政者の力もさることながら庶民の小さな積み重ねによりつくられてきました。豊かな伝統文化を今に継承してきたのです。さあ、皆で、平和で豊かな住民のまちづくりとして、文化力を高めましょう。よろしくお願ひいたします。



開会式



きよはらミドリ幼稚園



清老連



作品展示



鬼怒の船頭鍋



鮎の塩焼き（船頭唄）



飲み物（自治連）

一般国道408号宇都宮高根沢バイパスの開通式

一般国道408号宇都宮高根沢バイパス開通式が去る5/18(日)ゆいの杜刈沼地内に於いて、福田栃木県知事、佐藤宇都宮市長、関係県議会議員や地元地権者など関係者多数が出席して挙行されました。

この度の開通により、清原地区内の全区間が整備されたことで、広域的な幹線道路として機能し、周辺道路の混雑緩和がはかられ、農産物等の物流や生産活動など地域経済活動が活性化し、地域の振興、発展に大きく寄与するものと期待されます。

引き続き、暫定供用区間の4車線化及びR123号・野高谷町交差点他の早期立体化が望れます。



開通式テープカット



開通式 4車列

第33回宇都宮マラソン大会の開催

第33回、宇都宮マラソン大会が11月17日(日)の快晴の下、清原中央公園スタート・ゴールで、清原工業団地周辺コースに於いて、北は北海道、南は沖縄の全国各地から6,000名近いランナーが参加されて、小学生親子や多くの市民ランナーが晩秋の清原路を元気一杯に走り抜け、心地良い汗を流しました。

今回のゲストランナーには、元実業団（ワコール）で活躍された湯田友美さんが参加して、市民ランナーと一緒に楽しく走ったり、トークショーを行ったりしました。

また、マラソン完走後は、毎大会、恒例になっている、ご当地グルメ「鬼怒の船頭鍋」約6,000食を参加者及び応援の皆様に提供しました。鬼怒の船頭鍋の提供には、鬼怒の船頭鍋保存会を始め宇都宮マラソン清原地区協力会及び各自治会から延べ150名の皆様に参加いただきました。ご協力頂いた皆様に厚く御礼申し上げます。



おもてなし出店



鬼怒の船頭鍋

清原地区の今後の主な行事

詳細については、都度の回覧等で確認してください。

日 時	行 事	場 所
3月8日(日)	第13回きよはら歩け歩け大会	井頭公園自由広場
3月14日(土)	第15回きよはら飛山まつり	飛山城址公園広場
3月22日(日)	第4回ツールドとちぎ	清原中央公園
4月4日(土)～ 12日(日)	第7回清原さくら祭り	清原工業団地3号緑地公園
5月10日(日)	第7回宇都宮クリテリム	清原工業団地周回道路
5月16日(土)	きよはらポピーまつり	清原北小学校東

地域の安全・安心に 清原交番開所



ゆいの杜一丁目に、令和元年5月開所されました。県産業技術センター近くで、付近には公園や地域内公共交通の停留場（かましん）があります。

鎌山町・道場宿町・清原台駐在所は廃止となりましたが、この清原交番は24時間体制です。

電話番号 028(667)1100

編集後記

125号の発行にあたり、多くの皆様に投稿して頂きありがとうございました。

清原の各種の行事を全て掲載できませんでしたが、今後とも多彩な方法で情報発信を予定しています。

清原地区の人口

【令和2年1月末日現在の人口】

総世帯数 13,455世帯

総人口 30,568人(男16,235人 女14,333人)

※この情報誌はすべて音声訳されております。

(清原アクセス)

※本紙及びまちづくりについてのご意見等を下記あてにお寄せください。

清原地域振興協議会

(事務局：清原地区市民センター内 TEL667-5696)
(E-mail : tp_kytik@sea.ucatv.ne.jp)

発行責任者 直井 重信

編 集 情報きよはら編集委員会

印 刷 株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷